

This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.



YAMAGA YASUTARO PAPERS

FOLDER NO.

1-17

II. 10

PLEASE RETAIN  
ORIGINAL ORDER



10 X 20

Y. YAMAGA

要清書

目	次
第一章	奴隷の極端から脱して
	民主主義国の労働者は、史上最大なる自由を享受してゐる。労働階級の社会的地位は奴隷から農奴に――それから給料取に変わった。現在の労働、資金的、法律上の関係。労働者の生命、自由、及び幸福の追求に及ぼす問題としての民主主義の現状。労働者が自分の年職道楽を持つ時代は去つたから尚更、彼等の財産権は彼等の職場に集中さ

CONTENTS



10 X 20

Y. YAMAGA

AF of L &amp; C.I.O.

される。株主は100%組織としてある。佐

歩的産業を遂は労働関係の民主主義表現

として、~~労働~~人達の組織を願う。ある。

第三章 労働組合の異なった型

労働者の代表として会社御用工として、独立工

として、熟練工及び産業工として、アメリ

カ労働総同盟、一九二五年の総工として、会

員数、~~組織~~組織労働者。

第三章 アメリカ労働総同盟と産別工として、

C.I.O.の成り立ち、一九二二年の総工として、



3

The open shop.

The Union shop

The Preferential Shop.

10 X 20



10 X 20

Y. YAMAGA

( 4 )

The check off

2 令費と入會費。千工十、才フ。工二才

2 代表の規定。調電委員長に才三者を入

此に調電機関。鉄道労働、1 令静就者

期し、執任し、時、地元の仲裁、

トレド1子件、サウスベ2子件、二

工1の1式、政府雇員、<sup>労働</sup>契約を平和

裡に更新

第五章 労働階級の戦時の~~経済~~勢力

複雑な事情と変化。経済的利得と損失、

戦時中ストライキ世帯の誓約。<sup>戦時中</sup>労働力



10 X 20

Y. YAMAGA

( 5 )

*Get down strike*

郵局、増産を目ざし、労働、賃の協同、政府  
 各有人労働階級の被問代者、米、米の民  
 主、鉄鋼運送、企業の自由、  
 第六章 ストライキと其の防止策  
 ストライキを労働組合が好んでする例に一  
 般社会が誤信する理由、ストライキの原  
 因と成るものは何年、どんな時に主にス  
 トライキが起るか、コ=オ2が出来てか  
 5 ストライキが増えたか、平和なストライ  
 キ、平和主義者の労働争議、暴力



10 X 20

Y. YAMAGA

( 6 )

Sit down strike

騒ぎの原因、間隙、座り込みストライ  
 キ、憲法と社会の秩序、「働く権利」  
 、労働者が真に組合を欲するかどうかを知る  
 方法、ストライキの罪悪と其の豫防法、  
 産業全体の海、労工ニオミ契約、スト  
 ライキを避くるのが工ニオミの方針、精  
 神的通則と活用、経済的活用者、薬玉  
 の種類、  
 第七章 労働組合は全責任を国体か、  
 工ニオミは種々の方法で~~統~~制御せねばなら



10 X 20

Y. YAMAGA

ぬぬか、契約を守つた過去の記録はどうか  
 、不公正事件と恐喝事件、法律に依る改善  
 の必要、工二才への民主的管理、工二  
 才への登録されねばならぬか、英王の強  
 制は、<sup>紐着</sup>「テークアップ」の推唱、或る工  
 二才への犯罪的振る舞いと其の防止策、

第八章 能率向上のための努力、奨励力  
 労働運動が新時代から進められ生産性を早  
 める理由、工二才への能率と生産の  
~~奨励力~~ 推進力、働く人々に事実を知らせる



10 X 20

Y. YAMAGA

( 8 )

ば精神内に力頭<sup>知</sup>内に力能率と生産を増す

各種会社<sup>の</sup> A F L 工 会 と の 経 験 研 究 一  
A F L 、 金 造 技 術 工 、 C I O 、 聯合 鉄 工

職 工 、 A F L 汎 汎 婦 人 服 働 等 、 同 じ く 、

ル ン 及 職 工 、 C I O 汎 汎 鉄 工 、 同 汎 汎 精

~~会社~~ 常 務 会 議 等 、 年 俸 制 度 の 改 正 一 々 各 社 の 方

法 、 月 給 制 の 不 公 正 、 新 制 度 の 管 理 能 力

作 業 結 果 、 社 会 福 祉 、 失 業 問 題 解 決 等

に 及 ぼ す 結 果 、 民 主 主 義 保 護 入 の 途 、

十 五 個 工 会 と 同 様 ( A F L - C I O

及 び 汎 汎 ) 、 学 、 資 本 学 、 学 、 資 本 学 共 同



10 X 20

Y. YAMAGA

( 9 )

第二章

生産者組合、生産者組合式か一新法か、  
 労働指導者達への傾向。  
 利益配分  
 労働組合内では不充足、多層組合に興  
 味が持たれる方策の必要、<sup>組合</sup>他組合の原則  
 、利益配分法、営業に成功する基礎的  
<sup>原</sup>則、 $工 = 大$  標準賃銀と<sup>主業</sup>現和、利潤分  
 配の基準、重役會議に労働者代表、全  
 労働者を含む、帳簿の公開と営業上の根  
 拠及び會計状態の発表、注文、販賣、生



10 X 20

産上の問題及び能率増進の可能性について

の公表と教育、働者の気持やの好悪と

作業上の興味と能率、利益分配も尚ほ不

充分、

## 第十章 民主的所有権

労働者が企業に投資する範囲で民主主義の

最後の試練が出来る。産業に労働者の投

資者数多くある方法。 (一) 民間産業に所

ける利益配当と株式所有権、民主的管理

を保障した条件。 (二) 工場自治、生産者



10 X 20

Y. YAMAGA

( 11 )

協同、 (三) 公衆所有権即ち官管、民主的  
経営法或は官権主義の問題、人間、自由  
の~~投資~~対照表、~~株主主義~~株主主義の傾向、~~消費~~混成経  
済、民主的株主主義 (三) 消費者協  
同の所有権、消費者の関心事<sup>社会性</sup>全階級の  
経済的~~要項~~に割合を分母、消費者の協同と  
は、消費大衆の需用品の品質や値段を決  
める労働階級の擁護、消費協同組合が最  
善の~~結果~~方法、英米及びドイツ等  
中諸国の組織労働者の消費協同運動の経験



( 12 )

言給金に物價安、それに失業解消等の経済  
 的促進を解決策の中に従ふ、消費増進運動  
 は農民と消費者の利益の衝突を解決するに  
 従ふ、協同に依る強権的民主主義は人  
 々の進取の気性と、地主心<sup>地主心</sup>を<sup>地主心</sup>抑制する<sup>地主心</sup>の<sup>地主心</sup>他<sup>地主心</sup>を<sup>地主心</sup>示<sup>地主心</sup>  
 す。組織労働階級と協同運動との関係の  
 諸問題、工二才の基準、政治と産業  
 及強権的民主主義、

第十章



13

[illegible]



10 X 20

( 14 ) Y. YAMAGA

アメリカの現状と傾向、  
第十二章 ~~邦~~ 学幼園傳説  
其の目的と法的主要事項、前既<sup>に</sup>教へや  
市民団体及び会政費に依つて裏取りせられ  
国統権の合法化、三重要批判の検討と及  
数決と「全代表権」、~~選挙~~<sup>投票</sup>に~~対~~<sup>し</sup>適当なる  
<sup>国</sup>単位、同法は一方的との攻撃、同法施  
行上に影響するH.L.とC.I.O.の論争。  
学識、審判、裁判々決と~~選挙~~<sup>投票</sup>の諸統計。



10 X 20

( 15 ) Y. YAMAGA

調停局の仕事の漸減、労働不安定その他、  
要因、安価銀<sup>の</sup>産業、  
第十三章 国際労働関係  
高の工賃と低銀と労働標準の低い諸国と  
の商品市場<sup>に</sup>競争の問題、  
国際労働<sup>協</sup>会は此の問題を解決<sup>を</sup>中東<sup>に</sup>に  
出第<sup>二</sup>なる、国際労働<sup>協</sup>会の一史と採用方  
法、一労働組合しは是、<sup>は</sup>合衆国の加  
入と密映、同協会の論議<sup>を</sup>国<sup>中</sup>東<sup>に</sup>に  
国際労働組合標準<sup>協</sup>約の巻末、<sup>は</sup>国際<sup>協</sup>会



10 X 20

Y. YAMAGA

( 16 )

工二才ニ聯盟

# 第十四章 労働階級と世界の平和

この組織労働階級自身は社会的関心を持

つた。異種~~種~~少數民族や、婦人、社会的

立法、政界、労働教育、民衆の所有

権、工二才の幹部の給料などに対する態度

を試みる方法の提案、恒久<sup>的</sup>世界平和樹立

に対する態度の肝要を試~~験~~。前大戦以来増

大<sup>々</sup>々々、ある関心事、軍備~~擴張~~<sup>擴張</sup>に対する

決意、国防、戦時独裁、時代は進歩



10 X 20

Y. YAMAGA

( 17 )

第五章

一九三九—四〇—四一—四二年大急の諸決  
議、正議と恒久平和に對する智恵の  
試み、世界平和と世界政府は異名  
同一物、加州のハヰグスオ、一村  
から民族、それから世界政府へと統治機關  
の進化、アメリカ人の夢の實現、民主  
主義の原則を世界に拡張し國民が作民の爲  
めに、新報の上で作つた政府、  
人種差別待遇に關し、工二オの能役と実行



10 X 20

Y. YAMAGA

( 18 )

多数の「ニ」は他の市民団体より中絶  
 せざる。 A F L 及び C I O の公式宣言、  
 一部の A F L 派「ニ」及び鉄道労働者  
 等「ワ」ド、「ニ」は黒人の加入を拒否  
 或は実際に差別してゐる。産業的公民権  
 の制、産業組合は普通黒人を入会せし  
 める、一九四二年の大合決議、「黒人だ  
 けの「ニ」一即ち<sup>復讐車</sup>「ワ」ド、列  
 車給仕人組合其他、黒人の都市聯盟や労  
 働者協議会、戦時黒人雇用状態、大統



10 X 20

Y. YAMAGA

( 19 )

指令第八〇二号、一般公務員は此の職種差  
別の問題解決を期す。一般市民の地位を改善  
する事を目的として進めし得る、差別待遇  
の経済的負担を除去する事が急務、一  
の民主主義の訓練、  
第十六章 婦人と労働組合、  
婦人は男より一組織しにくい、心裡的  
理由、労働組合は高層は熟練職工の労働  
組合を組織したのが婦人組織化の割合が低  
い一理由、国需産業に於ける婦人労働者



10 X 20

( 20 )

Y. YAMAGA

の膨張、産業工二才に婦人数の増加。  
産業に雇はれたる婦人、其中で男女共  
非常に組織が困難なのは、家内労働と事務所  
労働、~~聯邦~~婦人職業工二才聯盟、婦  
人の忍苦と忠誠は労働運動上の感激、労働  
者教育に多大なる婦人の貢献。  
第十七章、労働者教育。  
下りに於ける発展、~~或~~旧労働運動の  
比を定む、指導者の訓練、社会教育の  
必要、~~實際的~~訓練、自衛的規律



同僚間を工二大ニ関係の事柄に對し責任感  
 と熱意を以て参加。 多岐會員を招き大反  
 部に能く民主的運用上の種問題、 著し  
 い発展、 労働者教育会、 父書、 教育施  
 設、 教育プログラム。 大々い工二大の  
 諸問題、 五條婦人服労働組合、 同友会、 縫工  
 共他、 経典の諸学科、 公開演説、 演習  
 法、 労働組合の空地、 労働と藝術、 ドラマ  
 等々、 アソリ労働教育会、 労働者の  
 南部学校、 連邦婦人労働組合、 同盟、 W.



Y. YAMAGA

( 22 )

P. A: 学我・キリスト教女子基督教の学  
幼<sup>学我</sup>ハートランド大学の学幼<sup>学我</sup>、  
民衆の試験、  
年十八章、教令と学幼階級、  
新教、カリリツク及び楯太教等の学幼に關  
する<sup>新教</sup>、教令の学幼の口グラム、学幼  
<sup>新教</sup>と教令の社会發展と其の分析、一、  
公式<sup>新教</sup>、経典ある提議と学幼者教  
育及び宗教<sup>新教</sup>に於ける牧師及び教令  
の<sup>新教</sup>援助の事例、



学力問題の研究會の課題	頁
学力関係圖書目録	頁
学力及び強情関係の子務所所在地	頁
内玉及び際(米玉及び力+タ) 学力組合	頁
アメリカ及び英米学幼階級の平和目標	頁



雪の建軍氷を踏んで何処が河やら道さへ知れ

馬はたおれるすて、もおけず。ここはいずこを留敵の

よくよ大胆一服やればたのみすくあや煙草が二軒

あまじ生糸のあるその中はこゝえられあゝ寒さの

脊袋枕に外太長かぶりや起月の湯煎で雪とけかゝる

けむいはすたよ生木かゝる

しふい顔して切名話し